

【目次】

- 「ながらスマホ」厳罰化
- 改めて鍵の管理の徹底を！
- 注意！児童生徒のSNS利用
- 自殺予防のために
- ◇大分県スクールロイヤー電話相談会実施
- ◇学級経営セミナーのご案内

●「ながらスマホ」厳罰化

運転中の「ながらスマホ」に起因する交通事故の増加が社会問題化していることを背景に、今年1月から改正道路交通法が施行され、運転中に携帯電話等を使用する「ながらスマホ」に関する罰則が強化されました。大人が気を付けるだけでなく児童生徒に自転車利用中や歩行中の「ながらスマホ」がいかに危険であることを教えるとともに、教職員や保護者が手本となり、「ながらスマホ」を絶対にさせないよう指導しましょう。

●改めて鍵の管理の徹底を！

今年度、県立高校の部室から部活動用具が窃取される事件が相次いで報告されています。再三の注意喚起にも拘わらず、鍵の管理の不備により、鍵を探され被害に遭っています。そのため、「部室等の鍵の管理責任者一覧表を作成する」、「鍵の管理責任者は保管や管理に責任を持つ」、「部活動中の貴重品の管理を徹底する」等について12月10日付で各県立高等学校、県立中学校あてに通知しました。各学校において、改めて部室を含む学校施設の施錠の徹底及び管理体制に不備はないか点検しましょう。

●注意！児童生徒のSNS利用

SNSをきっかけに児童生徒の生命や身体へ重大な危険を生じさせる事件が後を絶ちません。情報モラル教育など様々な機会をとらえ、SNSの危険性について子どもたちへの注意喚起をお願いします。また、長期休業前に保護者にも家庭でのネットマナーのルール作りや遵守について、啓発をお願いします。

●自殺予防のために

日本全体の自殺者数が減少する中、児童生徒の自殺は減少しておらず、10歳から39歳までの死因の第1位となっています。強いストレスを受けた場合の対処の仕方(援助希求行動)を児童生徒に身に付けてもらうことや、学校はそのSOSを受け止め支援できる環境を作ることが大切です。下記に教材例を載せていますので参考にしてください。併せて「24時間子供SOSダイヤル」を始めとする相談窓口の周知を長期休業前をお願いします。

「SOSの出し方に関する教育」の教材例(東京都教育委員会作成)

http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/school/content/sos_sing.html

平成30年1月23日 児童生徒の自殺予防に向けた困難な事態、強い心理的負担を受けた場合などにおける対処の仕方を身につける等のための教育の推進について(通知)(文科省) https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/1408025.htm

◇1/7(火)大分県スクールロイヤー活用事業に係る第3回電話相談会を実施します！

スクールロイヤー電話相談会 <http://www.pref.oita.jp/site/gakkokyoiku/slkatsuyou.html>

◇学級経営セミナーのご案内

「学級集団づくりに活用するQ-Uの効果的な分析」について、名古屋大学の長須正明教授の講演会が12月26日(木)に大分市コンパルホールで実施されます。下記URLに案内を掲載していますので、ふるって御参加ください。

<http://www.pref.oita.jp/site/gakkokyoiku/kensyu-koen.html>

◎メルマガに対するご意見や取り上げてほしいテーマは以下から投稿してください。

<https://www.egov-oita.pref.oita.jp/vdk9zKeA>

◎過去のバックナンバーは以下のURLから御覧いただけます。

<http://www.pref.oita.jp/site/gakkokyoiku/mailmaga.html>

配信元：大分県教育庁学校安全・安心支援課 (URL：<http://www.pref.oita.jp/soshiki/31450/>)